

SME Resilience

高まるサイバーリスクの脅威!

業務過誤賠償責任保険普通保険約款 個人情報漏洩特約 / サイバー攻撃対応費用特約 等

サイバーリスクの実態とは

脅威を増す**サイバー攻撃**

攻撃を受けてしまうと…
原因を調査するための費用は

PC1台 **100万円** サーバ1台 **300万円** が相場^(注1)であり
被害を受けた企業は高額な原因調査費用の負担を強いられる場合も
しかも! 多忙を極める調査機関では、
一見さんの場合 **3か月待ち** となるケースもあるようです^(注2)
(注1) (注2) いずれも弊社調べ

AIG損保のサイバー保険^(注3) なら

サイバー攻撃を受けたときの

高額な原因調査費用を最高 **1,500万円** まで補償できます!

(注3) AIG損保の「個人情報漏洩保険」+「サイバー攻撃対応費用特約」をいいます

さらに

24時間365日の事故受付体制で
フォレンジック調査機関の速やかな手配をサポート!



ご興味がある方に「デジタル化社会の企業防衛チェックリスト サイバーリスク編〜いま確認しておくべきポイント4選〜」を差し上げています



気になるサイバー攻撃の実態は裏面をチェック!

脅威を増すサイバー攻撃の実態レポート

サイバー攻撃のリアル! 被害に遭った企業が抱えるジレンマ

サイバー攻撃に遭った場合、しっかりとした被害状況確認や原因究明が欠かせません。情報の漏えいがあったかどうかの事実確認を含め、消費者や取引先などステークホルダーへの説明責任が生じるためです。しかも、その原因調査には高度な知見・技術が求められ、高額な費用がかかってしまうだけでなく、**その費用は誰かが負担してくれるわけではありません。**



被害者なのに
高額な費用を負担しなきゃ
いけないなんて...



中小企業がいま狙われています

中小企業の
5社に1社が被害を経験

出典: 一般社団法人 日本損害保険協会
「中小企業の経営者の
サイバーリスク意識調査2019」



大企業のネットワーク侵入への踏み台

【保険金支払事例】ある建設業の場合

建設工事業A社は元請け企業から「不審なメール」について通報を受けた。調査の結果、**社長のメールアカウントがマルウェアに感染し、遠隔操作で元請け企業にサイバー攻撃が仕掛けられていたことが判明し、急遽、原因調査のためのデジタル・フォレンジックを実施した。**

〈実際の見積書(見本)〉

下記の通りお見積りさせていただきます。

件名	フォレンジック調査
調査対象	その他(右に記載) ストレージサーバー、
納品期日	ご発注から4週間程度を想定 ※速報あり
取引条件	ご納品前お支払い
見積期限	別途ご相談

合計金額(税込) ￥10,450,000-

項目名	数量	単価	金額
ディープフォレンジック 調査・解析費			
情報漏洩調査			
調査解析作業			
報告レポート作成費			
	小計		¥9,500,000
	消費税10%		¥950,000
	合計		¥10,450,000

原因調査の費用

実際の見積書(見本)がこちら

デジタル・フォレンジックの費用は、PC1台**100～200万円**、サーバ1台**300万円～400万円**が相場ですが、単純な足し算で合計費用金額が決まるわけではなく、ケースバイケースです。

このケースではストレージサーバ1台だけでなく、複数の調査が必要となり費用が高額化しました。

10,450,000円

- このチラシは保険商品の概要をご説明したものです。詳細につきましては、取扱代理店・扱者または弊社にお問い合わせください。
- また、ご契約に際しては、保険商品についての重要な情報を記載した重要事項説明書(「契約概要」「注意喚起情報」等)を、事前に必ずご覧ください。
- 弊社の損害保険募集人は、保険契約締結の代理権を有しています。

AIG損害保険株式会社

TEL: 03-6848-8500 (大代表)

午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

お問い合わせ・お申し込みは

〒760-0026

香川県高松市磨屋町8-1 セトラビル4F

AIG損害保険株式会社 高松支店

TEL 087-851-0196

FAX 087-822-9235



<https://www.aig.co.jp/sonpo>